



植物の知識をセルフチェック!

りよっかしけん

「第9回 緑・花試験」 7/17(火) 申込受付スタート!

謹啓 仲夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

みどり はなぶんか ちしきにんていしけん りよっかしけん

このたび、第9回 緑・花文化の知識認定試験[略称: 緑・花試験](平成19年11月11日(日)実施)の申込受付開始が7月17日(火)からいよいよ始まりますので、ご案内いたします。

(財)公園緑地管理財団では、植物や植物に関する文化を楽しく学ぶ“きっかけ”にさせていただくことを目指し、緑・花試験を実施しております。昨年は、8,162名の方が受験されました。

試験の趣旨にご賛同いただいた団体より運営協力を得て、今年は、全国44会場で実施いたします。

つきましては、皆さまにはご多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。 謹白

例題 節分にイワシの頭と一緒に飾る植物は?

1. シキミ
2. エンジュ
3. サカキ
4. ユズリハ
5. ヒイラギ



解答と解説

正解: 5. ヒイラギ

日本に広く自生するモクセイ科、常緑の小高木のヒイラギの葉のするどい刺が、鬼の目をさして追い払うということから、家々では節分の夜に、ヒイラギの枝とイワシの頭を門口に取りつける風習があります。この風習は平安時代にはすでにおこなわれていました。

(第6回 緑・花文化の知識認定試験より)

※このほか、過去問題30問をHPにて公開中!

【記者】お問い合わせ先	【一般】お問い合わせ先
(財)公園緑地管理財団 ひたち公園管理センター 〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4	(財)公園緑地管理財団 〒106-0041 東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 11F
(担当: 穂積・田中・森下) TEL 029-265-9001	緑・花文化の知識認定試験 事務局 TEL 03-3431-6875
HPアドレス http://www.midori-hanabunka.jp	詳しくはコチラから!! 緑花試験 <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>

第9回 緑・花文化の知識認定試験 について

1. 目的

日本は豊かな自然に恵まれ、生活に“不可欠なもの”“潤いを与えるもの”として、古くから植物を取り入れてきており、そのことは日本文化の特徴の一つとしてあげることができます。一方、環境問題が課題となる現代社会において、身近な動植物への理解を深める意義は大きいと考えられます。

このような背景から、本試験が“植物や植物に関わる文化”について楽しく学ぶきっかけになることを目指して実施いたします。

2. 実施日時 平成19年11月11日（日）、14:00～15:10（70分）

3. 実施団体 （財）公園緑地管理財団

4. 申込期間 平成19年7月17日（火）～平成19年9月21日（金）（当日消印有効）

※申し込み方法・受験要領は、別添のリーフレットをご参照ください。

5. 受験料 一般（高校生以上）2,900円、子ども（中学生以下）1,000円

※どなたでも受験できます。

6. 試験形式 マークシート（5者択一）、全80問

7. 出題区分 「自然科学」「環境形成」「生活文化」「芸術文化」と植物に関わる問題

8. 認定方法 ・特級から5級までの6階級を認定。

・中学生以下の受験者には、上記認定のほかにジュニア認定を行う。

・特級を3回取得した方には、特別称号「緑花文化士^{みどりはなぶんかし}」の認定証と証明カードを贈呈。

9. 緑・花文化の知識認定委員会

※試験の基本事項、出題問題の承認、試験結果の認定等を審議する委員会。

会 長 三浦 朱門 作家・日本芸術院院長

副会長 岩槻 邦男 東京大学名誉教授

委 員 青木 保之 （財）首都高速道路協会顧問

委 員 伊藤 英昌 （財）公園緑地管理財団副理事長

委 員 片倉 もとこ 国際日本文化研究センター所長

委 員 司 葉子 女優・テレビ東京放送番組審議会委員

委 員 中村 桂子 JT生命誌研究館館長

委 員 三好 勝彦 （社）日本公園緑地協会顧問

（敬称略・五十音順）

第8回 緑・花文化の知識認定試験 の実施結果

※年齢別、都道府県別の受験者数等、詳細はHPをご高覧ください。

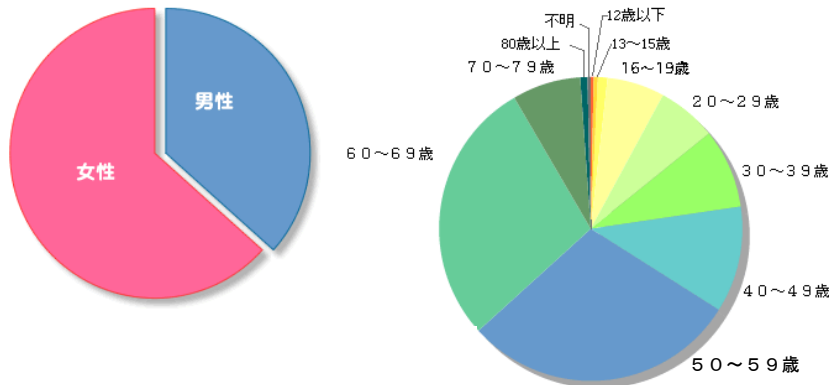
第8回 緑・花文化の知識認定試験（平成18年11月12日（日）実施）では、全国67会場（うち22会場は準会場）で8,162名の方が受験されました。

受験者の年齢層は6歳から93歳までと幅広く、40歳代～60歳代の方々が約7割を占めました。

今回の試験で28名の「緑花文化士」が誕生しました。

【受験者数】 8,162名（うち茨城県203名）

受験者の構成です。



【認定結果】

- 平均点 52点（80点満点による）
- 最高得点 79点（80点満点による）1名
- ジュニア最高得点 71点（男性・12歳）1名、68点（女性・9歳）1名
- 最高齢者 93歳（男性）
- 最年少者 6歳（女性）

茨城県内の受験者の最高得点は**74点**でした！

階級	人数(名)	割合(%)
特級	111	1.36
1級	1,191	14.59
2級	3,119	38.21
3級	2,411	29.54
4級	976	11.96
5級	337	4.13
認定なし	17	0.21
計	8,162	100

表：認定結果（全体）

階級	人数(名)	割合(%)
特級	6	5.94
1級	11	10.89
2級	26	25.74
3級	44	43.56
4級	14	13.86
5級	0	0
認定なし	0	0
計	101	100

表：ジュニア認定結果（中学生以下のみ）

H18 茨城県内データ

【受験者数】

	人数(名)	割合(%)
男性	74	36.45
女性	129	63.55
計	203	100.00

茨城県は全国受験者数の**2.5%**でした。

【認定結果】

階級	人数(名)	割合(%)
特級	3	1.48
1級	34	16.75
2級	79	38.92
3級	52	25.62
4級	26	12.81
5級	9	4.43
認定なし	0	0.00
計	203	100.00